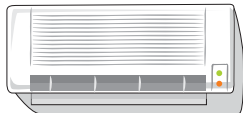


家庭で私たちにできること②

～エアコン～



- 冷房の設定温度を1℃上げる。
(27℃→28℃)



エアコン1台あたり1日で
サッカーボール



約10個分のCO₂を削減

- 暖房の設定温度を1℃下げる。
(21℃→20℃)



エアコン1台あたり1日で
サッカーボール



約11個分のCO₂を削減

【ねらい】

私たちの身近な香川での温暖化の現状やその原因を理解したうえで、住生活における省エネ行動とそれによるCO₂削減効果を示すことにより、自分たちの日常生活の中での具体的な省エネや環境負荷の低減のための実践行動に繋げていきます。

家庭で私たちにできること②

～エアコン～



●冷房の設定温度を1℃上げる。
(27℃→28℃)

エアコン1台あたり1日で
サッカーボール
約10個分のCO₂を削減



●暖房の設定温度を1℃下げる。
(21℃→20℃)

エアコン1台あたり1日で
サッカーボール
約11個分のCO₂を削減



※これを参考に、クラス生徒全員の家庭で取り組んだ場合、学校生徒全員の家庭で取り組んだ場合などを計算して、少しの取り組みの積み重ねが温暖化防止に繋がれることを実感してみましょう！

【関連する各教科の学習内容】

	国語	社会	理科	算数	英語	総合
社会		地域の人の生活	国家と国民の関係 健康・生活環境	世界の中心日本	【地理】 ○世界と比べた日本の地域的特色(気候・エネルギーと産業)	
理科			生物と環境			【公民】 ○資源の増減と経済の役割(環境の保全) ○世界平和と人類の福祉の増進(地球環境、資源・エネルギー) ○よりよい社会を目指して
技術・家庭(国語)						自然環境の保全と科学技術の活用
家庭						○エネルギー資源の活用と省エネ意識
技術・家庭(家庭)						○エネルギー資源に関する技術の活用と製品の設計・製作
						○省エネの工夫
						○家庭生活と環境

【資料解説】

このデータは、日常生活の中で見直しができる省エネ行動について、1日で削減できるCO₂の排出量をサッカーボールの個数に換算したものです。

省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」によると、冷房の設定温度を1℃上げた(外気温31℃の時、エアコン(2.2kw)の設定温度を27℃から28℃にした)場合(使用時間：9時間/日)、1日で0.27kwhの省エネで約95g(ただし、CO₂排出係数は、電気0.35kg/kwhで計算)のCO₂を削減することができます。

また、これをサッカーボールの個数に換算すると、約10個分になります。(環境省の「めざせ！1人、1日、1kgCO₂削減」では、1kgのCO₂量はサッカーボールの場合、約100個分の体積に相当としています。) 出典：省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2012年版」

一方、暖房の設定温度を1℃下げた(外気温6℃の時、エアコン(2.2kw)の設定温度を21℃から20℃にした)場合(使用時間：9時間/日)、1日で0.31kwhの省エネで約109g(ただし、CO₂排出係数は、電気0.35kg/kwhで計算)のCO₂を削減することができます。

また、これをサッカーボールの個数に換算すると、約11個分になります。 出典：省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典2012年版」

【参考】

ちなみにこれによる節約金額は、冷房の設定温度を1℃上げた場合が年間約670円、暖房の設定温度を1℃下げた場合が年間約1,170円の節約になります。